

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	706	訪問指導事業(負担金分)	会計	01	一般会計	
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費	
施策	2	ライフサイクルに応じた保健予防対策の推進	項	01	保健衛生費	
			目	01	保健衛生総務費	
			細目	102	保健事業	
			細々目	05	訪問指導事業(負担金分)	
基本計画該当頁	58-60	担当部課	コード	603000	評価者氏名	山本繁昌
行革大綱の重点事項番号		名称	鳥ヶ原支所住民課		連絡先	59 - 2163 (内線) 30

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	心身の状態等から訪問による保健指導が必要な市民 (※対象件数)	心身の状態が低下することなく健康増進ができる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	訪問が必要な方に対して保健師が訪問し、本人及び家族に必要な保健指導を行った。	状況変化等
		平成20年度から健康増進法及び高齢者の医療の確保に関する法律に基づき実施

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
被訪問指導者数(延べ人数)	人	目標 10	目標 10	10	10
		実績 6	実績 6		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
被訪問指導者数(延べ人数)	被訪問指導者数をもって指標とする	人	目標 10	目標 10	10	10
			実績 6	実績 6		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	心身の機能低下予防や健康の保持増進のために家庭訪問による個人の状況に合わせた指導が必要である。
有効性	4	個人の状況に合わせた指導を行うには訪問指導が有効である。
達成度	3	訪問が必要なケースが表面化しにくいため十分な指導が行えない。
効率性	4	少額で実施している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	関係機関との連携を深め、対象者の把握に努めたい。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容						
		事業内容	数量	単位	金額(千円)															
	委託				需用費			48	需用費			38	需用費			57	需用費			57
	工事																			
	進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720															
フルコスト (A)+(B)					768				758				777				777			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	48	38	57	57
Aの財源内訳	国庫支出金	6	6	6	6
	県支出金	6	6	6	6
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	36	26	45	45
	計	48	38	57	57
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	老人保健事業 国 1/3 老人保健事業 県 1/3	老人保健事業 国 1/3 老人保健事業 県 1/3	老人保健事業 国 1/3 老人保健事業 県 1/3	健康増進事業 国 1/3 健康増進事業 県 1/3